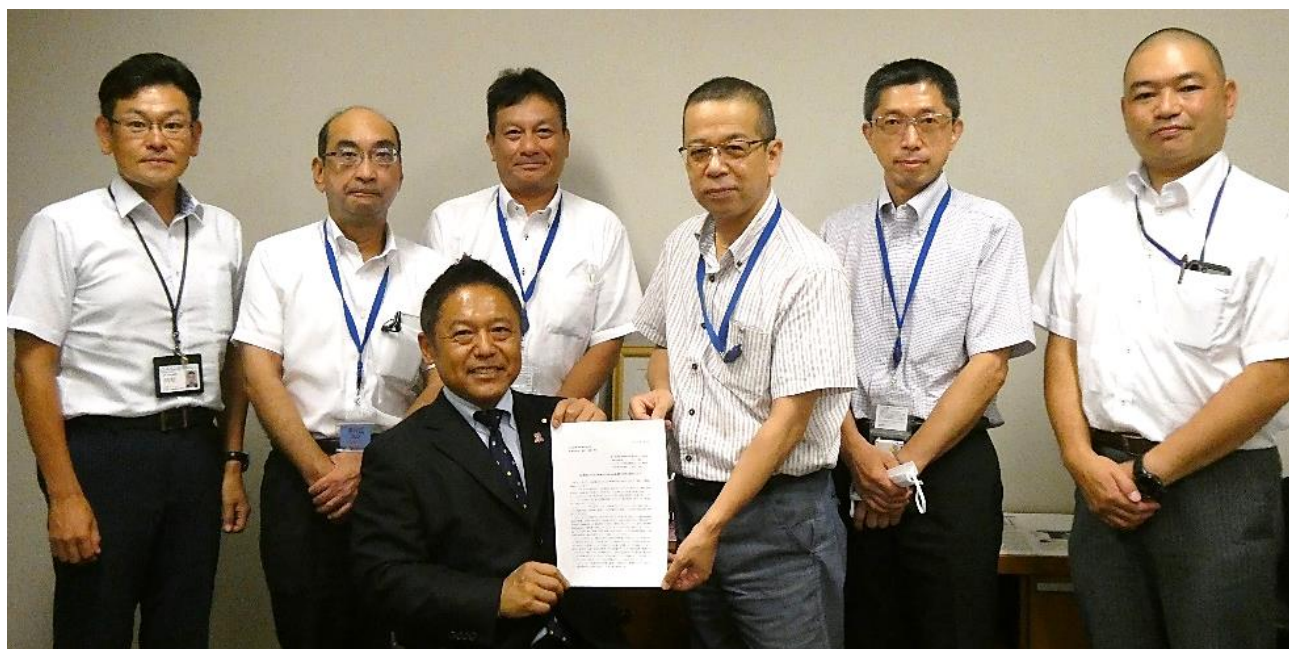


# J R 総連通信

2023年8月2日 No.1669

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

## 参議院議員・横澤たかのり氏と 「新幹線ネット予約システムにおける 身体障害者割引の適用に関する課題等」について意見交換



8月1日、JR総連とJR東海労は、JR東海労がこの間、団体交渉等で改善をはかるために会社に申し入れている「新幹線ネット予約システムにおける身体障害者割引の適用に関する課題等」について、自らも車いす生活を送る参議院議員・横澤たかのり氏（岩手県）に対して要望書を提出しました。

JR東海労本部からは、畑野副委員長、本橋書記長、新幹線関西地方本部の浦谷書記長、三田分会長が参加し、駅業務において日頃から介助担当をしている経験を踏まえて、「ホームと新幹線の段差や隙間を埋めるためのスロープの不具合・危険性」について、現状のものでは不備が多く危険であることなど、具体的な事例を紹介しました。

また、JR東日本やJR西日本が2024年より、障害者の割引申し込みをネット予約で可能としたことを受けて、「新幹線ネット予約システムにおける身体障害者割引の適用」の現状については、横澤議員もこの間、国会で質問にたっており、「身体が不自由な利用者が乗車券等を購入する場合、駅窓口に行かなくては切符を購入することができないのは大きな負担となっている」「障害を持った方がネット予約を使えれば窓口に行く手間も省け、どんなに楽になるか」「JR東海もJR他社同様に是非とも改善していただきたい」「皆さんのように現場から訴えてくれていることはたいへん力強い」「今後も連携をはかり改善にむけて協力していく」「是非、現場を見させてほしい」など、多くの連帯の意見をいただきました。

JRは公共交通機関です。誰もが気軽に予約ができて旅行を楽しめる会社でなくてはならないと思います。そのためには利用しやすいJRでなくてはなりません。JR総連は、今後もJR東海労と連携をはかり、地域に根ざした運動をJR総連推薦議員懇談会と協力し、奮闘していきます。

